

あかがね／くろがね

Thematic Exhibition "Red Gold" / "Black Gold" : The Beauty and Utility of Copper and Iron

令和3年（2021） 6月5日（土） ～ 7月11日（日）

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫

本展の主人公は一見地味な「銅」と「鉄」です。金属の中でも、派手で豪華な金・銀ではなく、銅と鉄に着目して徳川美術館の所蔵品を眺めてみると、実用性と装飾美を兼ね備えた金属工芸品の中に、当時の人々の創意工夫が見えてきます。それぞれの金属の性質を理解し、合金技術や^{ちゅうきん}鑄金・^{たんきん}鍛金・^{ちようきん}彫金などの金属加工技術を用いながら、さまざまな金属工芸品を生み出してきました。

本展では尾張徳川家に伝えられてきた金属工芸品の数々を通して、銅と鉄の魅力に迫っていきます。

- 【凡例】 ・ 指定欄の◎は国宝を示します。
- ・ 都合により出品作品が変更となる場合がございます。
 - ・ 展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。
 - ・ 所蔵者欄に記載のない作品は全て徳川美術館の収蔵品です。

No.	指定	作品名	作者・所用者等	時代	世紀	所蔵者
銅だ！						
1	諸国名所百景	尾州名古屋真景	歌川広重（2代）画	江戸	安政2年<1855>	
2	続日本紀	二十冊のうち		江戸	17世紀	名古屋市蓬左文庫
3	和漢三才図会	八十一冊のうち		江戸	正徳5年<1715>	名古屋市蓬左文庫
いろ・かたち自由自在						
4	周礼	八冊のうち		江戸	寛延2年<1749>	名古屋市蓬左文庫
5	考工記図解	四冊のうち	川合衡撰	江戸	寛政8年<1796>	名古屋市蓬左文庫
6	編鐘	十六個		江戸	17-18世紀	
7	古銅文字入喚鐘	附 撞木		明	15世紀	
8	唐銅志貴形水瓶			室町	15世紀	
9	砂張釣舟花生	古田織部所持	岡谷家寄贈	東南アジア	16-17世紀	
10	松竹南天鶴亀文大鏡	銘 村田山城守吉広		江戸	19世紀	
11	松竹鶴亀文柄鏡	銘 村田美濃守	加藤家寄贈	江戸	19世紀	
12	黄銅瓢形花生	金谷五郎三郎作		江戸	19世紀	
	夕顔蒔絵垂撥	中村宗哲作		江戸	19世紀	
13	赤銅葵紋銀継分沈箱			江戸	18世紀	
14	赤銅月透銀印籠			江戸	19世紀	
15	宇治川先陣争図四分一印籠			江戸	19世紀	
16	卍透四方香炉	銘 大明宣徳年製		明	16世紀	
17	宣徳燭台	一对		江戸	18-19世紀	
18	唐花文七宝菓子鉢			明	16-17世紀	
これは、錬金術？！						
19	銅製鍍金雲珠	一宮市浅井町河田葉栗野古墳出土（昭和8年<1933>発掘品）		古墳	7世紀	
20	鹿線香立			江戸	17-18世紀	
21	富士山形金着銅松に浪彫一重鍔			江戸	18-19世紀	
22	金着霜苔鍔二重鍔			江戸	18-19世紀	
ハンコの世界						
23	延喜式	藤原忠平等撰		江戸	19世紀	名古屋市蓬左文庫
24	政秀寺古記（写し）			大正	20世紀	名古屋市蓬左文庫
25	花押印章	八顆のうち	徳川慶勝（尾張家14代）所用	江戸	19世紀	
どうして貨幣は銅なのか？						
26	和同開珎			奈良	8世紀	
27	永楽通宝			明	永楽9年<1411>	
28	寛永通宝	中澤家寄贈		江戸	17-19世紀	
29	慶長笹書大判			江戸	17世紀	
30	万延大判			江戸	万延元～文久2年<1860～62>	
31	現代貨幣（5・10・50・100・500円硬貨）					個人
鐵は金の王なる哉						
32	説文解字	十冊のうち	昌平坂学問所出版	江戸	文政9年<1826>	名古屋市蓬左文庫

No.	指定 作品名	作者・所用者等	時代	世紀	所蔵者
サビるけど！サビてこそ！					
33	蠟色鉄骨木製鐙 半掛	建中寺火災罹災品	江戸	18-19世紀	
34	鉄骨残存鐙 半掛	建中寺火災罹災品	江戸	18-19世紀	
35	赤彩蓋・壺	名古屋市熱田区高蔵遺跡出土（昭和3年<1928>発掘品）	弥生	2-3世紀	
36	志野刷毛目茶碗	岡谷家寄贈	桃山-江戸	16-17世紀	
37	天明真形釜	岡谷家寄贈	江戸	17世紀	
38	鉄破風炉	岡谷家寄贈	江戸	18-19世紀	
それでも、鉄はつよい					
39	紺緞子地唐花文着込 附 頭巾	徳川宗睦（尾張家9代）着用	江戸	18世紀	
40	鎖着込		江戸	18世紀	
41	黒塗黒糸威具足	徳川義直（尾張家初代）着用	江戸	17世紀	
42	龍文象嵌南蛮兜		桃山-江戸	16-17世紀	
43	本朝軍器考集古図説 二冊のうち	朝倉景衡編	江戸	元文5年<1740>	名古屋市蓬左文庫
44	単騎要略	村井昌弘編	江戸	享保20年<1735>	名古屋市蓬左文庫
45	火縄銃 十匁筒 銘 穴粟刃張 明暦三年酉正月吉日 国友甚兵衛重当作		江戸	明暦3年<1657>	
46	火縄銃 三匁五分筒 銘 刃鉄重張 寛文十三癸丑二月吉日 芝辻小兵衛清正（花押）		江戸	寛文13年<1673>	
47	火縄銃 二十匁筒 銘 国友氏正 金象嵌銘 天		江戸	文化11年<1814>	
48	御城郭之図	中條多膳筆	江戸	文化10年<1813>	
職人たちの底力―金属加工のプロフェッショナル―					
49	職人尽歌合 三冊のうち		江戸	延享元年<1744>	名古屋市蓬左文庫
50	宝船職人尽	十返舎一九作	江戸	文政10年<1827>	名古屋市蓬左文庫
51	御鉄炮御用留（写し）		江戸	19世紀	名古屋市蓬左文庫
52	河内名所図会 六冊のうち	秋里舜福編 丹羽桃溪画	江戸	享和元年<1801>	名古屋市蓬左文庫
53	日本山海名物図絵 二冊のうち	平瀬徹斎著 長谷川光信画	江戸	19世紀	名古屋市蓬左文庫
刀剣―折れず・曲がらず・よく切れる―					
54	直刀	奈良県畝傍山附近出土	古墳	6世紀	
55	㊥ 太刀 銘 光忠	徳川綱吉（5代将軍）・徳川綱誠（尾張家3代）所持	鎌倉	13世紀	
56	赤銅磨鐔（No.55 太刀 銘 光忠 附属）		江戸	18-19世紀	
57	刀 銘 以南蛮鉄於武州江戸越前康継 慶長十九年八月吉日		江戸	慶長19年<1614>	
58	太刀（ステンレス刀） 銘 奈良太郎藤原兼永以耐錆鋼作之		昭和	昭和16年<1941>	
59	蠟色塗刀拵		江戸	文久2年<1862>	
60	大太刀 銘 永則	柳生利巖・徳川光友（尾張家2代）所持	室町	14世紀	
	朱塗叩塗大太刀拵	柳生利巖・徳川光友（尾張家2代）所持	江戸	17世紀	
刀装具―折紙付きの匠のワザ―					
61	丸木橋図三所物 無銘 祐乗（後藤家初代） 名物		室町	15世紀	
62	雪輪・四方剣透鉄鐔 号 残雪 名物	豊臣秀頼・徳川家康・徳川吉通（尾張家4代）所用	室町	15世紀	
63	竹に鶏図四分一鐔 銘 程乗（後藤家9代）作 光孝（同家13代）（花押）		江戸	17世紀	
64	秋草図三所物 銘 紋光乗（後藤家4代） 光美（同家15代）（花押） 附 後藤光美（同家15代）折紙		桃山-江戸	16-17世紀	
65	猩々舞図三所物 銘 後藤徳乗（後藤家5代）（花押）		桃山-江戸	16-17世紀	
66	牛図笄 無銘 乗真（後藤家3代）		室町	16世紀	
67	水鳥図笄 無銘 栄乗（後藤家6代）		江戸	17世紀	
68	獅子図目貫 無銘 栄乗（後藤家6代）		江戸	17世紀	
69	舟鴉鷺図目貫 銘 菊岡光利		江戸	19世紀	
70	五松塙之景図小柄 銘 篤興		江戸	19世紀	
71	十露盤帳簿記録文字小柄		江戸	19世紀	
72	加賀象嵌笹兎図小柄		江戸	19世紀	
73	老松図透鉄鐔 銘 武州住正親		江戸	18世紀	
74	桐・鳶輪違透鉄鐔		江戸	17世紀	
75	花文透鉄鐔 銘 山吉兵		江戸	17世紀	
76	波に貝尽図赤銅鐔		江戸	17世紀	
77	木瓜形巖石彫赤銅鐔 銘 大岡政次（花押） 大小二枚のうち		江戸	17世紀	
78	農家図赤銅鐔 銘 奈良利重（花押）		江戸	18世紀	
79	雁・水流に鮎図赤銅鐔 銘 蟻行子源長美（花押）		江戸	19世紀	
80	雲龍図赤銅鐔		江戸	18-19世紀	